

HOT NEWS

雲仙復興事務所

平成27年3月16日

復興のシンボルVol.5 (最終号)
大臣表彰を受賞した安中梅林が見頃です！

発信元
雲仙復興事務所
調査課 氏名 遠藤 亮子

○水無川導流堤(長崎県島原市安中地区)で、約1000本の梅の花が見頃を迎えています。
○この梅林は、土石流によって失われたを故郷の風景を取り戻そうと、安中まちづくり推進協議会をはじめ地元の方々のご協力により、地元小学校の卒業記念として梅の苗木の植樹が毎年行われ、平成22年に「安中梅林」として蘇ったもので、5月末には地元小学生らによる梅の実の収穫を行う等、子供たちが自分たちの郷土の歴史や災害復興を学ぶ貴重な学習体験の場となっています。



復興のシンボルとして、被災地を彩る「花」を紹介するこのコーナーは、①春:シバサクラ、②夏:ミヤマキリシマ、③秋:彼岸花、④秋:コスモス、⑤春:梅で、季節が一回りしましたので、この「復興のシンボル」シリーズは一旦終了させていただきます。最後までおつきあい頂きありがとうございました。

【参考】第19回防災まちづくり大賞 総務大臣賞 受賞

- 授賞式:日時:2015年2月9日(月)千代田区平河町「ルポール麹町」
- 対象:安中まちづくり推進協議会
- 受賞理由
われん川・安中梅林の復活等の活動を通じて、復興段階に応じた継続的な防災まちづくり活動を行ったこと



